

「元気発進！子どもプラン」事業評価票（平成23年度実績評価）

事業名	ひとり親家庭のための合同就職説明会						掲載ページ		
							155		
コスト	事業費	平成23年度執行額		平成24年度予算額		政策分野	特別な支援を要する子どもや家庭への支援	担当局	子ども家庭局
		4,448	千円	4,500	千円	施策名	ひとり親家庭への支援	担当課	子育て支援課

【Plan】計画				【Do】実施		【Check】評価	
目的	何を(誰を)どのような状態にしたのか	母子家庭は、平均年収が約234万円と低い水準にあり、非正規職員の割合が49%と高く、非常に厳しい状況にある。このような母子家庭等ひとり親家庭の父母の就業を支援するため、ひとり親家庭への理解を示す企業を開拓し、企業への就職の場を提供する「合同就職説明会」を開催し、就業機会を増やします。		活動実績	活動結果は下記のとおりです。		
活動計画	就職が困難なひとり親家庭の父母を対象に、ひとり親家庭に理解を示す企業による合同就職説明会を開催し、就業と自立を支援します。						
活動指標	指標(数値化できない場合は、活動内容を文章で記載) (上段:指標名 下段:指標の考え方)		前年度実績	目標	実績(達成率)		【活動の状況】
	合同就職説明会の参加者数		118 人	-	60 人	大変順調	活動指標の実績を参考に、活動の状況をチェック
	就業による自立を促進することは重要であることから、ひとり親家庭の就業を支援する施策の利用者数を活動指標としました。 (最終目標と最終年度)						
						順調	やや遅れ
(最終目標と最終年度)					遅れ		

【Check】評価(分析)			
分析及び課題の整理	【活動の状況】を踏まえた分析	活動は予定通りだったのか、活動は有効だったのかなど、分析し課題を整理する。また、影響を及ぼした外的要因の分析も行う。	平成23年8月27日に北九州市合同就職説明会を開催し、就職の困難なひとり親家庭の父母の就業の機会を提供しました。
	「経済性」「効率性」の分析	「同じ成果をより低いコストで」「同じコストでより高い成果を」得られないか。また、民間活力導入による「経済性・効率性」の向上はできないか。	説明会の会場内で、子育てや就職に関する相談や講座を開催し、効率的な支援を行いました。

【Action】 目的実現のために平成24年度以降に実施すること
就職が困難なひとり親家庭の父母等の就業と自立を支援するため、引き続き、事業を継続します。

「元気発進！子どもプラン」事業評価票（平成23年度実績評価）

事業名	母子家庭自立支援給付金事業の推進						掲載ページ	
							155	
コスト	事業費	平成23年度執行額		平成24年度予算額		政策分野	特別な支援を要する子どもや家庭への支援	担当局
		275,251	千円	291,219	千円	施策名	ひとり親家庭への支援	担当課
							子ども家庭局	子育て支援課

【Plan】計画				【Do】実施		【Check】評価	
目的	何を（誰を）どのような状態にしたいのか	母子及び寡婦福祉法第31条に規定する母子家庭の母の雇用の安定及び就職の促進を図るための給付金を支給します。		活動実績	活動結果は下記のとおりです。		
活動計画	収入面、雇用条件等で安定した仕事に就き、自立を促進できる事業であり、法の規定に従い、引き続き現状の支援を行います。						
活動指標	指標（数値化できない場合は、活動内容を文章で記載） （上段：指標名 下段：指標の考え方）		前年度実績	目標	実績（達成率）		【活動の状況】
	自立支援教育訓練給付金・高等技能訓練促進費等給付金の申請件数		78 件	-	104 件	大変順調	活動指標の実績を参考に、活動の状況をチェック
	就業による自立を促進することは重要であることから、母子家庭の就業を支援する施策の利用件数を活動指標としました。 (最終目標と最終年度)						
	給付金受給者の資格取得率（合格者 / 受験者）		-		94.3 %	順調 やや遅れ 遅れ	順調
就業の際に有利であり、かつ生活の安定に資する資格の取得を目指すことが目的であるため、資格取得率を活動指標としました。 (最終目標と最終年度)							

【Check】評価(分析)			
分析及び課題の整理	【活動の状況】を踏まえた分析	活動は予定通りだったのか、活動は有効だったのかなど、分析し課題を整理する。また、影響を及ぼした外的要因の分析も行う。	母子家庭の母親の就業を促進し、自立を支援するため、就職に有利で生活の安定につながる資格の取得を促進するための「高等技能訓練促進費等給付金」、就職につなげる能力開発のため教育訓練講座の受講料を助成する「自立支援教育訓練給付金」を支給し、母子家庭の母の自立を促進しました。
	「経済性」「効率性」の分析	「同じ成果をより低いコストで」「同じコストでより高い成果を」得られないか。また、民間活力導入による「経済性・効率性」の向上はできないか。	支給金額等は、法律等で規定されています。

【Action】 目的実現のために平成24年度以降に実施すること
収入面、雇用条件等で安定した仕事に就き、自立を促進できる事業であり、法の規定に従い、引き続き現状の支援を行います。

「元気発進！子どもプラン」事業評価票（平成23年度実績評価）

事業名	母子福祉センター事業の充実						掲載ページ		
							155		
コスト	事業費	平成23年度執行額		平成24年度予算額		政策分野	特別な支援を要する子どもや家庭への支援	担当局	子ども家庭局
		33,830	千円	33,881	千円	施策名	ひとり親家庭への支援	担当課	子育て支援課

【Plan】計画				【Do】実施		【Check】評価	
目的	何を(誰を)どのような状態にしたいのか	「母子福祉センター」において、各種相談事業、自立促進のための各種講座や就職相談会などを実施し、母子家庭等の総合的な福祉の向上を図ります。今後、さらに、就業支援講座の充実を図ります。			活動実績	活動結果は下記のとおりです。	
活動計画	母子家庭等の生活の安定と向上を図るため、引き続き、現状の支援を行います。						
活動指標	指標(数値化できない場合は、活動内容を文章で記載) (上段:指標名 下段:指標の考え方)	前年度実績	目標	実績(達成率)		【活動の状況】	
	母子福祉センターの利用者数	7,200 人	-	7,283 人	大変順調	活動指標の実績を参考に、活動の状況をチェック	
	母子福祉センターは、相談事業や就業支援事業等を行い、母子福祉を総合的に推進する拠点施設であることから、その利用者数を活動指標としました。 (最終目標と最終年度)					順調	やや遅れ
(最終目標と最終年度)				遅れ	やや遅れ		

【Check】評価(分析)			
分析及び課題の整理	【活動の状況】を踏まえた分析	活動は予定通りだったのか、活動は有効だったのかなど、分析し課題を整理する。また、影響を及ぼした外的要因の分析も行う。	一般・特別相談(2,001人)、就業支援相談(19人)、就業支援講習会(351回開催、延べ3,932人受講)等を実施し、ひとり親家庭等の自立と生活の向上を図りました。
	「経済性」「効率性」の分析	「同じ成果をより低いコストで」「同じコストでより高い成果を」得られないか。また、民間活力導入による「経済性・効率性」の向上はできないか。	指定管理者制度により、コストの削減等に努めています。

【Action】 目的実現のために平成24年度以降に実施すること
母子自立支援プログラム策定事業のプログラム策定員にキャリアカウンセラーを配置し、就職への支援を一体的に行う「ひとり親家庭トータルサポート事業」に取り組みます。

「元気発進！子どもプラン」事業評価票（平成23年度実績評価）

事業名	母子自立支援プログラム策定事業等成功事例集の作成						掲載ページ		
							155		
コスト	事業費	平成23年度執行額		平成24年度予算額		政策分野	特別な支援を要する子どもや家庭への支援	担当局	子ども家庭局
		0	千円	0	千円	施策名	ひとり親家庭への支援	担当課	子育て支援課

【Plan】計画				【Do】実施		【Check】評価	
目的	何を（誰を）どのような状態にしたいのか	「母子福祉センター」で実施している母子自立支援プログラム策定事業等によって、就業につながった事例などを集めた成功事例集を作成し、今後の就業支援に役立てます。		活動実績	活動結果は下記のとおりです。		
活動計画	母子自立支援プログラム策定事業等によって、就業につながった事例などを集めた成功事例集を作成します。						
活動指標	指標（数値化できない場合は、活動内容を文章で記載） （上段：指標名 下段：指標の考え方）		前年度実績	目標	実績（達成率）		【活動の状況】
	成功事例集を母子福祉センターや各区役所子ども・家庭相談コーナーにおいて活用します。そのため、数値で示すことが困難です。 （最終目標と最終年度）					大変順調	活動指標の実績を参考に、活動の状況をチェック
	（最終目標と最終年度）					順調 やや遅れ 遅れ	やや遅れ

【Check】評価(分析)			
分析及び課題の整理	【活動の状況】を踏まえた分析	活動は予定通りだったのか、活動は有効だったのかなど、分析し課題を整理する。また、影響を及ぼした外的要因の分析も行う。	事例の収集を行ったが、編成中であり、成功事例集の作成まで至らなかった。
	「経済性」「効率性」の分析	「同じ成果をより低いコストで」「同じコストでより高い成果を」得られないか。また、民間活力導入による「経済性・効率性」の向上はできないか。	母子自立支援プログラム策定事業を行う指定管理者が作成することにより、効率的に取り組みます。

【Action】 目的実現のために平成24年度以降に実施すること
就労支援の充実を図るため、成功事例集を作成し、母子福祉センター、各区役所子ども・家庭相談コーナーにおいて、就労支援、モチベーションの向上、プログラム策定事業のPR等に活用します。

「元気発進！子どもプラン」事業評価票（平成23年度実績評価）

事業名	母子寡婦福祉資金貸付金制度の利用促進						掲載ページ		
							155		
コスト	事業費	平成23年度執行額		平成24年度予算額		政策分野	特別な支援を要する子どもや家庭への支援	担当局	子ども家庭局
		339,801	千円	577,142	千円	施策名	ひとり親家庭への支援	担当課	子育て支援課

【Plan】計画				【Do】実施		【Check】評価	
目的	何を(誰を)どのような状態にしたのか	母子家庭の子どもに、高等教育を受ける機会を保障し、厳しい雇用情勢の中での母親の就労を確保して、母子家庭の経済的自立の促進および生活意欲の向上を図るため、貸付の利用を促進します。		活動実績	活動結果は下記のとおりです。		
活動計画	母子家庭等の生活の安定と向上を図るため、引き続き、事業を継続します。						
活動指標	指標(数値化できない場合は、活動内容を文章で記載) (上段:指標名 下段:指標の考え方)		前年度実績	目標	実績(達成率)	【活動の状況】	
	貸付件数		953 件	-	771 件	活動指標の実績を参考に、活動の状況をチェック	
	就業による自立を促進することは重要であることから、母子家庭等の就業や子育て・生活を支援する施策の利用件数を活動指標としました。 (最終目標と最終年度)					大変順調	
(最終目標と最終年度)						順調 やや遅れ 遅れ	

【Check】評価(分析)			
分析及び課題の整理	【活動の状況】を踏まえた分析	活動は予定通りだったのか、活動は有効だったのかなど、分析し課題を整理する。また、影響を及ぼした外的要因の分析も行う。	貸付事業の実施により、母子家庭等の子どもの就学、母親の資格取得等を助け、生活の向上と安定に寄与しました。
	「経済性」「効率性」の分析	「同じ成果をより低いコストで」「同じコストでより高い成果を」得られないか。また、民間活力導入による「経済性・効率性」の向上はできないか。	母子及び寡婦福祉法に定められた事業であり、金額等は法律等で規定されています。

【Action】 目的実現のために平成24年度以降に実施すること
母子家庭等の生活の安定と向上を図るため、引き続き、貸付事業を継続します。

「元気発進！子どもプラン」事業評価票（平成23年度実績評価）

事業名	ひとり親家庭の在宅就業支援						掲載ページ		
							156		
コスト	事業費	平成23年度執行額		平成24年度予算額		政策分野	特別な支援を要する子どもや家庭への支援	担当局	子ども家庭局
		35,333	千円	0	千円	施策名	ひとり親家庭への支援	担当課	子育て支援課

【Plan】計画				【Do】実施		【Check】評価	
目的	何を（誰を）どのような状態にしたいのか	ひとり親家庭等の在宅就業について、業務の開拓、従業者の能力開発、相談支援等の一体的取組みを実践し、就業の拡大に向けた環境整備を図ります。			活動実績	活動結果は下記のとおりです。	
活動計画	ひとり親家庭の在宅就業を支援するため、業務開拓や受講者の能力開発を業務委託により実施します。						
活動指標	指標（数値化できない場合は、活動内容を文章で記載） （上段：指標名 下段：指標の考え方）		前年度実績	目標	実績（達成率）		【活動の状況】
	受講者数		38 人	-	37 人	大変順調	活動指標の実績を参考に、活動の状況をチェック
	就業による自立を促進することは重要であることから、ひとり親家庭の就業を支援する施策の利用者数を活動指標としました。 （最終目標と最終年度）						
						順調	順調
					やや遅れ		
					遅れ		

【Check】評価(分析)			
分析及び課題の整理	【活動の状況】を踏まえた分析	活動は予定通りだったのか、活動は有効だったのかなど、分析し課題を整理する。また、影響を及ぼした外的要因の分析も行う。	就職、再就職に困難を伴う、ひとり親家庭の父母等に対して、安定した在宅での就業ができるように支援するため、業務開拓や受講者の能力開発を行いました。
	「経済性」「効率性」の分析	「同じ成果をより低いコストで」「同じコストでより高い成果を」得られないか。また、民間活力導入による「経済性・効率性」の向上はできないか。	企画コンペ方式により、事業者を選定し、効率的に事業を行いました。

【Action】 目的実現のために平成24年度以降に実施すること
平成22年度から23年度の2か年の事業のため、事業は終了しました。

「元気発進！子どもプラン」事業評価票（平成23年度実績評価）

事業名	母子寡婦福祉資金貸付金制度の利用促進						掲載ページ		
							156		
コスト	事業費	平成23年度執行額		平成24年度予算額		政策分野	特別な支援を要する子どもや家庭への支援	担当局	子ども家庭局
		339,801	千円	577,142	千円	施策名	ひとり親家庭への支援	担当課	子育て支援課

【Plan】計画				【Do】実施	【Check】評価	
目的	何を(誰を)どのような状態にしたいのか	母子家庭の子どもに、高等教育を受ける機会を保障し、厳しい雇用情勢の中での母親の就労を確保して、母子家庭の経済的自立の促進および生活意欲の向上を図るため、貸付の利用を促進します。		活動実績	活動結果は下記のとおりです。	
活動計画	母子家庭等の生活の安定と向上を図るため、引き続き、事業を継続します。					
活動指標	指標(数値化できない場合は、活動内容を文章で記載) (上段:指標名 下段:指標の考え方)		前年度実績	目標	実績(達成率)	【活動の状況】
	貸付件数		953 件	-	771 件	大変順調
	就業による自立を促進することは重要であることから、母子家庭等の就業や子育て・生活を支援する施策の利用件数を活動指標としました。 (最終目標と最終年度)					
(最終目標と最終年度)					順調 やや遅れ 遅れ	順調

【Check】評価(分析)			
分析及び課題の整理	【活動の状況】を踏まえた分析	活動は予定通りだったのか、活動は有効だったのかなど、分析し課題を整理する。また、影響を及ぼした外的要因の分析も行う。	貸付事業の実施により、母子家庭等の子どもの就学、母親の資格取得等を助け、生活の向上と安定に寄与しました。
	「経済性」「効率性」の分析	「同じ成果をより低いコストで」「同じコストでより高い成果を」得られないか。また、民間活力導入による「経済性・効率性」の向上はできないか。	母子及び寡婦福祉法に定められた事業であり、金額等は法律等で規定されています。

【Action】 目的実現のために平成24年度以降に実施すること
母子家庭等の生活の安定と向上を図るため、引き続き、貸付事業を継続します。

「元気発進！子どもプラン」事業評価票（平成23年度実績評価）

事業名	ひとり親家庭等医療費支給制度						掲載ページ		
							156		
コスト	事業費	平成23年度執行額		平成24年度予算額		政策分野	特別な支援を要する子どもや家庭への支援	担当局	子ども家庭局
		1,251,886	千円	998,924	千円	施策名	ひとり親家庭への支援	担当課	子育て支援課

【Plan】計画				【Do】実施		【Check】評価	
目的	何を（誰を）どのような状態にしたのか	母子家庭の母または父子家庭の父及び児童、父母のない児童の健康の向上と福祉の増進を図るため、保険診療による医療費の自己負担額を助成します。			活動実績	活動実績は下記のとおりです。	
活動計画	現行制度を継続して実施します。						
活動指標	指標（数値化できない場合は、活動内容を文章で記載） （上段：指標名 下段：指標の考え方）	前年度実績	目標	実績（達成率）		【活動の状況】	
	ひとり親家庭等医療の受給者数	32,408 人	30,564 人	30,046 人	大変順調	活動指標の実績を参考に、活動の状況をチェック	
	ひとり親家庭等医療の受給者数が増えることにより、経済面における子育ての悩みや不安を感じる人の割合は減少すると予想されるため、指標として設定しました。 （最終目標と最終年度）			98.3 %			
					順調	順調	
				やや遅れ			
				遅れ			

【Check】評価(分析)			
分析及び課題の整理	【活動の状況】を踏まえた分析	活動は予定通りだったのか、活動は有効だったのかなど、分析し課題を整理する。また、影響を及ぼした外的要因の分析も行う。	受給者数はほぼ目標通りであり、経済面における子育ての悩みや不安を感じる人の割合の減少につながったと考えられ、施策に対する効果は高いと考えます。
	「経済性」「効率性」の分析	「同じ成果をより低いコストで」「同じコストでより高い成果を得られないか。また、民間活力導入による「経済性・効率性」の向上はできないか。	保険診療による自己負担額を助成するものであるため、代替手段によるコスト削減または市以外の団体による関与は考えられません。

【Action】 目的実現のために平成24年度以降に実施すること
ひとり親家庭等の健康の向上と福祉の増進を図るため、現行制度を継続して実施します。

「元気発進！子どもプラン」事業評価票（平成23年度実績評価）

事業名	児童扶養手当						掲載ページ		
							156		
コスト	事業費	平成23年度執行額		平成24年度予算額		政策分野	特別な支援を要する子どもや家庭への支援	担当局	子ども家庭局
		5,572,760	千円	5,696,406	千円	施策名	ひとり親家庭への支援	担当課	子育て支援課

【Plan】計画				【Do】実施		【Check】評価	
目的	何を(誰を)どのような状態にしたのか	父又は母と生計を同じくしていない児童が育成される家庭の生活の安定と自立の促進に寄与するため、当該児童について児童扶養手当を支給し、もって児童の福祉の増進を図ることを目的としています。		活動実績	活動結果は下記のとおりです。		
活動計画	法令等に基づき、確実に手当を支給します。						
活動指標	指標(数値化できない場合は、活動内容を文章で記載) (上段:指標名 下段:指標の考え方)		前年度実績	目標	実績(達成率)	【活動の状況】	
	手当の確実な支給		5,383,943 千円	-	5,572,760 千円	大変順調	活動指標の実績を参考に、活動の状況をチェック
	法定受託事務であり、法令等に基づいて、手当を確実に支給することが必要であるため、指標に設定しました。 (最終目標と最終年度)						
						順調	順調
					やや遅れ		
					遅れ		

【Check】評価(分析)			
分析及び課題の整理	【活動の状況】を踏まえた分析	活動は予定通りだったのか、活動は有効だったのかなど、分析し課題を整理する。また、影響を及ぼした外的要因の分析も行う。	ひとり親家庭等の生活の安定と自立の促進に寄与しています。
	「経済性」「効率性」の分析	「同じ成果をより低いコストで」「同じコストでより高い成果を」得られないか。また、民間活力導入による「経済性・効率性」の向上はできないか。	法定受託事務であり、支給要件・手当額が全国一律に定められているため、評価に馴染まないと考えています。

【Action】 目的実現のために平成24年度以降に実施すること
法定受託事務であり、法令等に基づいて、手当を確実に支給します。

「元気発進！子どもプラン」事業評価票（平成23年度実績評価）

事業名	ひとり親家庭等日常生活支援事業						掲載ページ		
							156		
コスト	事業費	平成23年度執行額		平成24年度予算額		政策分野	特別な支援を要する子どもや家庭への支援	担当局	子ども家庭局
		4,131	千円	5,765	千円	施策名	ひとり親家庭への支援	担当課	子育て支援課

【Plan】計画				【Do】実施		【Check】評価		
目的	何を(誰を)どのような状態にしたいのか	母子家庭、父子家庭及び寡婦の生活の安定を図るため、修学等の自立促進に必要な事由により、一時的に生活援助や保育サービスが必要なとき、生活を支援する者(家庭生活支援員)を派遣します。				活動実績	活動結果は下記のとおりです。	
活動計画	家庭生活支援員の派遣により、母子家庭等の生活の安定を図ります。							
活動指標	指標(数値化できない場合は、活動内容を文章で記載) (上段:指標名 下段:指標の考え方)		前年度実績	目標	実績(達成率)		【活動の状況】	
	家庭生活支援員の派遣件数		327 件	-	247 件	大変順調	活動指標の実績を参考に、活動の状況をチェック	
	就業による自立を促進することは重要であることから、ひとり親家庭等の子育て・生活を支援する施策の利用件数を活動指標としました。 (最終目標と最終年度)							
						順調	順調	
(最終目標と最終年度)					やや遅れ			
					遅れ			
(最終目標と最終年度)								

【Check】評価(分析)			
分析及び課題の整理	【活動の状況】を踏まえた分析	活動は予定通りだったのか、活動は有効だったのかなど、分析し課題を整理する。また、影響を及ぼした外的要因の分析も行う。	家庭生活支援員を派遣し、生活援助、保育サービスの便宜を提供することにより、母子家庭等の生活の安定に寄与しました。
	「経済性」「効率性」の分析	「同じ成果をより低いコストで」「同じコストでより高い成果を」得られないか。また、民間活力導入による「経済性・効率性」の向上はできないか。	母子福祉団体に委託することにより、効率的に事業を行っています。

【Action】 目的実現のために平成24年度以降に実施すること
母子家庭等の生活の安定を図るため、引き続き、事業を継続します。

「元気発進！子どもプラン」事業評価票（平成23年度実績評価）

事業名	母子生活支援施設(母子寮)の運営						掲載ページ		
							156		
コスト	事業費	平成23年度執行額		平成24年度予算額		政策分野	特別な支援を要する子どもや家庭への支援	担当局	子ども家庭局
		127,088	千円	127,562	千円	施策名	ひとり親家庭への支援	担当課	子育て支援課

【Plan】計画				【Do】実施		【Check】評価	
目的	何を(誰を)どのような状態にしたいのか	市内2箇所の母子寮において、児童の福祉に欠ける母子を保護し、自立促進のためにその生活を支援し、合わせて退所した者について相談、その他の援助を行います。			活動実績	活動結果は下記のとおりです。	
活動計画	児童の福祉に欠ける母子を保護し、その自立の促進のために生活を支援します。						
活動指標	指標(数値化できない場合は、活動内容を文章で記載) (上段:指標名 下段:指標の考え方)	前年度実績	目標	実績(達成率)		【活動の状況】	
	児童の福祉に欠ける母子を保護し、その自立の促進のために生活を支援します。そのため、数値で示すことが困難です。 (最終目標と最終年度)				大変順調	活動指標の実績を参考に、活動の状況をチェック	
	(最終目標と最終年度)				順調 やや遅れ 遅れ	順調	

【Check】評価(分析)			
分析及び課題の整理	【活動の状況】を踏まえた分析	活動は予定通りだったのか、活動は有効だったのかなど、分析し課題を整理する。また、影響を及ぼした外的要因の分析も行う。	児童の福祉に欠ける母子を保護し、その自立の促進のために生活を支援しました。
	「経済性」「効率性」の分析	「同じ成果をより低いコストで」「同じコストでより高い成果を」得られないか。また、民間活力導入による「経済性・効率性」の向上はできないか。	指定管理制度により、コストの削減等に努めています。(措置費は国基準により支弁)

【Action】 目的実現のために平成24年度以降に実施すること
児童の福祉に欠ける母子を保護し、その自立の促進のため、引き続き、事業を継続します。

「元気発進！子どもプラン」事業評価票（平成23年度実績評価）

事業名	休養ホーム利用補助						掲載ページ		
							157		
コスト	事業費	平成23年度執行額		平成24年度予算額		政策分野	特別な支援を要する子どもや家庭への支援	担当局	子ども家庭局
		108	千円	236	千円	施策名	ひとり親家庭への支援	担当課	子育て支援課

【Plan】計画				【Do】実施		【Check】評価	
目的	何を（誰を）どのような状態にしたいのか	ひとり親家庭等のレクリエーションと休養のため、国民宿舎などを休養ホームに指定し、宿泊料の一部を補助します。			活動実績	活動結果は下記のとおりです。	
活動計画	宿泊料金の一部補助により、レクリエーションと休養のための便宜を供与します。						
活動指標	指標（数値化できない場合は、活動内容を文章で記載） （上段：指標名 下段：指標の考え方）		前年度実績	目標	実績（達成率）		【活動の状況】
	利用補助件数		14 件	-	14 件	大変順調	活動指標の実績を参考に、活動の状況をチェック
	就業による自立を促進することは重要であることから、ひとり親家庭等の子育て・生活を支援する施策の利用件数を活動指標としました。 （最終目標と最終年度）						
(最終目標と最終年度)					やや遅れ		
(最終目標と最終年度)					遅れ		

【Check】評価(分析)			
分析及び課題の整理	【活動の状況】を踏まえた分析	活動は予定通りだったのか、活動は有効だったのかなど、分析し課題を整理する。また、影響を及ぼした外的要因の分析も行う。	宿泊料金の一部補助により、レクリエーションと休養のための便宜を供与し、ひとり親家庭等の福祉の向上を図ることができました。
	「経済性」「効率性」の分析	「同じ成果をより低いコストで」「同じコストでより高い成果を」得られないか。また、民間活力導入による「経済性・効率性」の向上はできないか。	母子及び寡婦福祉法に、無料又は低額な料金での利用が定められています。

【Action】 目的実現のために平成24年度以降に実施すること
ひとり親家庭等の福祉の向上を図るため、引き続き、事業を継続します。

「元気発進！子どもプラン」事業評価票（平成23年度実績評価）

事業名	母子・父子世帯向け市営住宅への優先入居						掲載ページ
							157
コスト	事業費	平成23年度執行額	平成24年度予算額	政策分野	特別な支援を要する子どもや家庭への支援	担当局	建築都市局
		- 千円	- 千円	施策名	ひとり親家庭への支援	担当課	住宅管理課

【Plan】計画				【Do】実施		【Check】評価		
目的	何を(誰を)どのような状態にしたいのか	市営住宅の定期募集に際して、母子・父子世帯からの応募に対して、一般抽選枠と別に募集枠を確保することで入居機会の優先的な取り扱いを行います。		活動実績	活動結果は下記のとおりです。			
活動計画	年間約1,200戸を募集している定期募集において、住宅困窮者(年長者世帯・障害者世帯・母子父子世帯・多子世帯)に対して、一般申込枠と別に優先的に募集枠を確保することで入居者選考において優先的な取り扱いを行います。							
活動指標	指標 (数値化できない場合は、活動内容を文章で記載) (上段:指標名 下段:指標の考え方)		前年度実績	目標	実績(達成率)		【活動の状況】	
	母子・父子世帯向け募集住戸数		247 戸	-	224 戸	%	大変順調	活動指標の実績を参考に、活動の状況をチェック
	定期募集全体として年間約1,200戸を募集しており、そのうちの約3割を住宅困窮者(年長者世帯・障害者世帯・母子父子世帯・多子世帯)向けに優先的に確保し、募集を受け付けています。							
							やや遅れ	順調
						遅れ		

【Check】評価(分析)			
分析及び課題の整理	【活動の状況】を踏まえた分析	活動は予定通りだったのか、活動は有効だったのかなど、分析し課題を整理する。また、影響を及ぼした外的要因の分析も行う。	市営住宅は、健康で文化的な生活を営むための住居に困窮する方々を対象とするものであり、特に困窮度が高いとされる母子・父子世帯等に対して優先的に募集を受け付ける本事業は、ひとり親家庭が安心・安全な生活を営む上で不可欠な事業であると考えています。
	「経済性」「効率性」の分析	「同じ成果をより低いコストで」「同じコストでより高い成果を」得られないか。また、民間活力導入による「経済性・効率性」の向上はできないか。	市営住宅の実質入居率は95%となっており、空き住戸の効率的な運用に配慮し、より多くの募集住戸を対象世帯に提供しています。また、募集業務や管理業務についても「管理代行制度」や「指定管理者制度」を導入し、経済的・効率的な運用を実施しています。

【Action】 目的実現のために平成24年度以降に実施すること
より良い募集方法の実施に向けて入居選考方法や提供戸数の見直しを検討します。

「元気発進！子どもプラン」事業評価票（平成23年度実績評価）

事業名	母子福祉センター事業の充実						掲載ページ		
							157		
コスト	事業費	平成23年度執行額		平成24年度予算額		政策分野	特別な支援を要する子どもや家庭への支援	担当局	子ども家庭局
		33,830	千円	33,881	千円	施策名	ひとり親家庭への支援	担当課	子育て支援課

【Plan】計画				【Do】実施		【Check】評価	
目的	何を(誰を)どのような状態にしたいのか	「母子福祉センター」において、各種相談事業、自立促進のための各種講座や就職相談会などを実施し、母子家庭等の総合的な福祉の向上を図ります。今後、さらに、就業支援講座の充実を図ります。			活動実績	活動結果は下記のとおりです。	
活動計画	母子家庭等の生活の安定と向上を図るため、引き続き、現状の支援を行います。						
活動指標	指標(数値化できない場合は、活動内容を文章で記載) (上段:指標名 下段:指標の考え方)	前年度実績	目標	実績(達成率)		【活動の状況】	
	母子福祉センターの利用者数	7,200 人	-	7,283 人	大変順調	活動指標の実績を参考に、活動の状況をチェック	
	母子福祉センターは、相談事業や就業支援事業等を行い、母子福祉を総合的に推進する拠点施設であることから、その利用者数を活動指標としました。 (最終目標と最終年度)					順調	やや遅れ
(最終目標と最終年度)				遅れ			

【Check】評価(分析)			
分析及び課題の整理	【活動の状況】を踏まえた分析	活動は予定通りだったのか、活動は有効だったのかなど、分析し課題を整理する。また、影響を及ぼした外的要因の分析も行う。	一般・特別相談(2,001人)、就業支援相談(19人)、就業支援講習会(351回開催、延べ3,932人受講)等を実施し、ひとり親家庭等の自立と生活の向上を図りました。
	「経済性」「効率性」の分析	「同じ成果をより低いコストで」「同じコストでより高い成果を」得られないか。また、民間活力導入による「経済性・効率性」の向上はできないか。	指定管理者制度により、コストの削減等に努めています。

【Action】 目的実現のために平成24年度以降に実施すること
母子自立支援プログラム策定事業のプログラム策定員にキャリアカウンセラーを配置し、就職への支援を一体的に行う「ひとり親家庭トータルサポート事業」に取り組みます。

「元気発進！子どもプラン」事業評価票（平成23年度実績評価）

事業名	ひとり親家庭施策の周知						掲載ページ		
							157		
コスト	事業費	平成23年度執行額		平成24年度予算額		政策分野	特別な支援を要する子どもや家庭への支援	担当局	子ども家庭局
		649	千円	700	千円	施策名	ひとり親家庭への支援	担当課	子育て支援課

【Plan】計画				【Do】実施		【Check】評価		
目的	何を（誰を）どのような状態にしたいのか	自立を図るために必要な情報を周知するため、ひとり親家庭の利用できる制度や施設をまとめた「ひとり親家庭のガイドブック（携帯版）」を作成し、配布します。				活動実績	活動結果は下記のとおりです。	
活動計画	ひとり親家庭等の利用できる制度や施設をまとめた冊子を作成・配布することにより、自立を図るために必要な情報を周知します。							
活動指標	指標（数値化できない場合は、活動内容を文章で記載） （上段：指標名 下段：指標の考え方）		前年度実績	目標	実績（達成率）		【活動の状況】	
	「ひとり親家庭のガイドブック」の作成・配布		作成 配布	-	作成 配布	大変順調	活動指標の実績を参考に、活動の状況をチェック	
	ひとり親家庭のガイドブックを13,000冊発行し、各区の相談窓口や母子福祉センターなどで配布することにより、ひとり親家庭等の自立を図るために必要な情報を周知します。 (最終目標と最終年度)						順調	順調
(最終目標と最終年度)				やや遅れ	遅れ			

【Check】評価(分析)			
分析及び課題の整理	【活動の状況】を踏まえた分析	活動は予定通りだったのか、活動は有効だったのかなど、分析し課題を整理する。また、影響を及ぼした外的要因の分析も行う。	ひとり親家庭等の利用できる制度や施設をまとめた冊子を作成・配布することにより、自立を図るために必要な情報を周知しました。
	「経済性」「効率性」の分析	「同じ成果をより低いコストで」「同じコストでより高い成果を」得られないか。また、民間活力導入による「経済性・効率性」の向上はできないか。	携帯版にすることにより、利便性、経済性を図りました。

【Action】 目的実現のために平成24年度以降に実施すること
ひとり親家庭等に、自立を図るために必要な情報を周知するために、現状のまま、事業を継続する。

「元気発進！子どもプラン」事業評価票（平成23年度実績評価）

事業名	子ども・家庭相談コーナーの運営						掲載ページ		
							157		
コスト	事業費	平成23年度執行額		平成24年度予算額		政策分野	特別な支援を要する子どもや家庭への支援	担当局	子ども家庭局
		89,255	千円	87,202	千円	施策名	ひとり親家庭への支援	担当課	子育て支援課

【Plan】計画				【Do】実施	【Check】評価		
目的	何を(誰を)どのような状態にしたいのか	区役所の「子ども・家庭相談コーナー」では、家庭と子どもに関するあらゆる相談に応じ、母子家庭の自立支援、DV被害者対応、児童虐待対応等、それぞれの相談に応じた支援・対応を行うとともに、必要に応じて他の機関のサービス・支援へとつなぎます。			活動実績	活動結果は下記のとおりです。	
活動計画	家庭と子どもに関するあらゆる相談に応じ、母子家庭の自立支援、DV被害者対応、児童虐待対応等、それぞれの相談に応じた支援・対応を行うとともに、必要に応じて他の機関のサービス・支援へとつなぎ、総合的な相談窓口としての役割を担います。						
活動指標	指標(数値化できない場合は、活動内容を文章で記載) (上段:指標名 下段:指標の考え方)		前年度実績	目標	実績(達成率)	【活動の状況】	
	相談件数		81,703 件	-	76,648 件	大変順調	活動指標の実績を参考に、活動の状況をチェック
	各区の子ども・家庭相談コーナーにおいて、子ども・家庭相談員等が、来所、電話、訪問、手紙など、様々な形態による相談に応じています。その相談件数を活動指標としました。 (最終目標と最終年度)						
						順調	順調
					やや遅れ		
					遅れ		

【Check】評価(分析)			
分析及び課題の整理	【活動の状況】を踏まえた分析	活動は予定通りだったのか、活動は有効だったのかなど、分析し課題を整理する。また、影響を及ぼした外的要因の分析も行う。	子どもと家庭に関するあらゆる相談に応じ、それぞれの内容に応じた支援・対応を行い、相談者の不安や負担感の軽減を図るとともに、関係機関との連携により一定の成果をあげており、事業の適切な運営がなされています。
	「経済性」「効率性」の分析	「同じ成果をより低いコストで」「同じコストでより高い成果を得られないか。また、民間活力導入による「経済性・効率性」の向上はできないか。	事業の実施にあたり、計画的な研修を通じ相談員の資質向上を図るなど効率的な運営をしています。

【Action】 目的実現のために平成24年度以降に実施すること
子どもと家庭に関するあらゆる相談に対応するため、今後も現状のまま事業を進めます。

「元気発進！子どもプラン」事業評価票（平成23年度実績評価）

事業名	母子生活支援施設(母子寮)の運営						掲載ページ	
							157	
コスト	事業費	平成23年度執行額		平成24年度予算額		政策分野	特別な支援を要する子どもや家庭への支援	担当局
		127,088	千円	127,562	千円	施策名	ひとり親家庭への支援	担当課
							子ども家庭局	
							子育て支援課	

【Plan】計画				【Do】実施		【Check】評価	
目的	何を(誰を)どのような状態にしたいのか	市内2箇所の母子寮において、児童の福祉に欠ける母子を保護し、自立促進のためにその生活を支援し、合わせて退所した者について相談、その他の援助を行います。			活動実績	活動結果は下記のとおりです。	
活動計画	児童の福祉に欠ける母子を保護し、その自立の促進のために生活を支援します。						
活動指標	指標(数値化できない場合は、活動内容を文章で記載) (上段:指標名 下段:指標の考え方)		前年度実績	目標	実績(達成率)		【活動の状況】
	児童の福祉に欠ける母子を保護し、その自立の促進のために生活を支援します。そのため、数値で示すことが困難です。 (最終目標と最終年度)					大変順調	活動指標の実績を参考に、活動の状況をチェック
	(最終目標と最終年度)					順調 やや遅れ 遅れ	順調

【Check】評価(分析)			
分析及び課題の整理	【活動の状況】を踏まえた分析	活動は予定通りだったのか、活動は有効だったのかなど、分析し課題を整理する。また、影響を及ぼした外的要因の分析も行う。	児童の福祉に欠ける母子を保護し、その自立の促進のために生活を支援しました。
	「経済性」「効率性」の分析	「同じ成果をより低いコストで」「同じコストでより高い成果を」得られないか。また、民間活力導入による「経済性・効率性」の向上はできないか。	指定管理制度により、コストの削減等に努めています。(措置費は国基準により支弁)

【Action】 目的実現のために平成24年度以降に実施すること
児童の福祉に欠ける母子を保護し、その自立の促進のため、引き続き、事業を継続します。